2元1次方程式のグラフ

POINT

方程式 ax+by+c=0 のグラフ

この方程式を成り立たせるx,yの値の組を座標とする点の集まり

(1) 方程式 2x+y-3=0 のグラフをかきなさい。

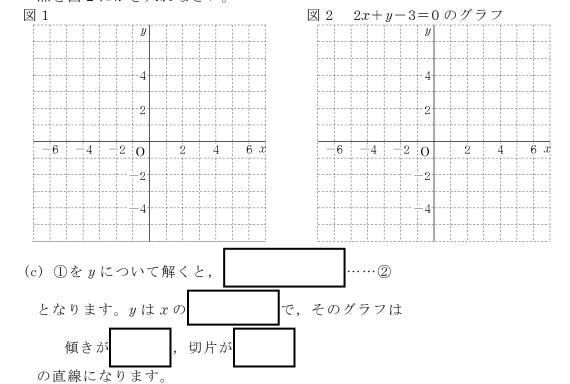
方程式 2x+y-3=0……①

とおきましょう。

方程式の解のいくつかを,次の表に書き入れてみましょう。

\boldsymbol{x}	•••	-3	-2	-1	0	1	2	3	•••
y	•••								

- (a) このx, yの値の組を座標とする点を次の図1にかき入れてみよう。
- (b) ①を成り立たせる x, y の値の組は無数にあります。この値の組を座標とする点を図 2 にかき入れなさい。

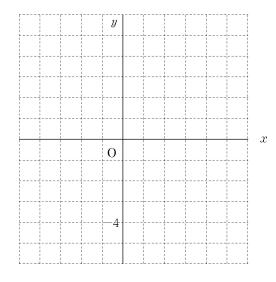


学習日 月 日

年 組 番 氏名

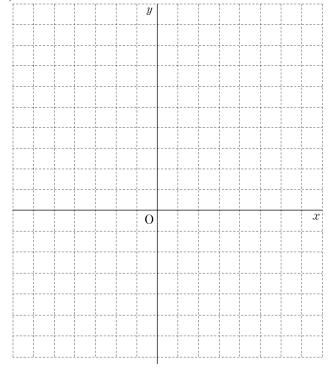
(2) 次の方程式のグラフをかきなさい。

$$13x - y - 4 = 0 \cdots (a)$$



(3) 次の方程式のグラフをかきなさい。

① x - 2y = 4



まとめ

24x+3y-12=0

方程式 ax+by+c=0 $(b\neq 0)$ のグラフは、1 次関数 $y=-\frac{a}{b}$ $x-\frac{c}{b}$ のグラフと同じである。

2元1次方程式のグラフ

POINT

方程式 ax+by+c=0 のグラフ

この方程式を成り立たせるx, yの値の組を座標とする点の集まり

(1) 方程式 2x+y-3=0 のグラフをかきなさい。

方程式 2x+y-3=0……①

とおきましょう。

方程式の解のいくつかを,次の表にかき入れてみましょう。

\boldsymbol{x}	•••	-3	-2	-1	0	1	2	3	•••
y		9	7	5	3	1	-1	-3	

- (a) このx, yの値の組を座標とする点を次の図1に書き入れてみよう。
- (b) ①を成り立たせる x, y の値の組は無数にあります。この値の組を座標とする 点を図2にかき入れなさい。



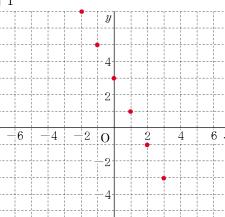
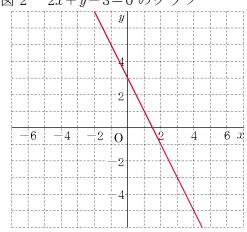


図 2 2x+y-3=0 のグラフ



(c) ①をyについて解くと,

y = -2 x + 32

となります。y は x の **1 次 関数** で、そのグラフは

傾きが <mark>-2</mark>

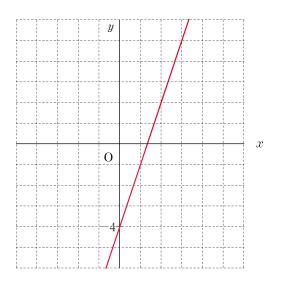
,切片が

の直線になります。

年 組 番 氏名

- (2)次の方程式のグラフをかきなさい。
 - $(1)3x y 4 = 0 \cdots (a)$

方程式の(a)をyについて解くと、 y = 3x - 4方程式(a)のグラフは 傾き3, 切片-4 の直線になります。



学習日 月 日

- (3) 次の方程式のグラフをかきなさい。

x-2y=4 を y について解くと

$$y = \frac{1}{2}x-2$$
グラフは傾き $\frac{1}{2}$
切片 -2

の直線

24x+3y-12=0

$$4x+3y-12=0$$
 から $y=-\frac{4}{3}x+4$ グラフは傾き $-\frac{4}{3}$ 切片 4

4x+3y-12=0

の直線

まとめ

方程式 ax+by+c=0 ($b\neq 0$) のグラフは、1 次関数 $y=-\frac{a}{b}x-\frac{c}{b}$ のグラフと同 じである。